

次の**感染症危機**に備えましょう

感染症危機は繰り返し生じています。

新型コロナの経験を踏まえ、国は、新型インフルエンザ等対策政府行動計画を
全面改定し、次なる感染症危機への平時の備えを充実させていきます。

感染症危機においては、国民一人一人の行動が重要です。

平時からの備えと感染症危機下における対策についてのご理解をよろしくお願いします。

平時からの備えのお願い

家庭・職場での備蓄の推奨

災害時にも有効です!

普段より少し多めに買い足すイメージで買い置きをしましょう。
古くなったものから消費をしつつ買い足していきましょう。

マスクや消毒薬等の
衛生用品



食料品



生活必需品



など

※近所のお店が休業して数日間
購入が不便になったり、自宅療養
になったり、マスク等の増産等に
一定の時間がかかってしまうこと
があります。

職場での取組

新型インフルエンザ等が発生した際には、
人との接触を減らすため、

オンライン会議 テレワーク 時差出勤

などが推奨されます。

感染症危機下にスムーズに
実施できるように、平時から
準備や実践をしておくことが重要です。



学校に通うお子さまに 関する取組

- お子さまの通う学校が臨時休校などをした
場合、ご家庭内で、どのように対応するかに
ついて、話し合っておきましょう。
- お子さまを預かって
くれる学童保育の設置
場所や日時等も確認
しておくことも重要
です。



感染症に関する最新情報

厚生労働省などの公式ウェブサイトやSNSにて随時更新します。ぜひご覧ください。



内閣感染症
危機管理統括庁
公式SNS等

WEB



X



Facebook



Instagram



youtube



情報を音声で
読み上げる機能



厚生労働省
公式SNS等

WEB



X



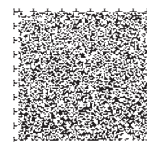
Facebook



LINE



youtube



音声コード

感染症危機に備えての確認のお願い

感染症危機においては、以下の協力をお願いする場合がありますので、平時から確認しておきましょう。

新型インフルエンザ等の感染拡大防止のために 生活の上での留意点

■ 基本的な感染対策

(換気、マスク着用等の咳エチケット、手洗い、人混み回避等)

■ 時差出勤やテレワーク、オンライン会議の活用等の取組

基本的な感染対策

① 換気



② マスク着用等の咳エチケット



③ 手洗い



④ 人混み回避



発熱などの症状が現れた場合 病院のかかりかたの留意点

自分や家族に発熱などの症状が現れた



発生国・地域からの帰国者等や発熱等の疑わしい症状があるなど、感染が疑われる場合

都道府県等が設置する相談センターに電話で相談



相談センターに相談した結果、受診が必要と判断された場合

発熱外来を行う医療機関を受診



(注) ワクチンや治療薬等により対応力が高まる時期には、相談センターを通じて発熱外来の受診につなげる仕組みから有症状者が発熱外来を直接受診する仕組みに移行することとしています。

新型インフルエンザ等対策として想定されること



感染力が強い新たな感染症の国内でのまん延を防止するため、必要に応じて下記の措置をとる場合があります。

- **まん延防止等重点措置**による営業時間の変更、従業員への検査受診の勧奨、発熱者の入場禁止、感染対策の周知及び従わない人の入場禁止など
- **緊急事態宣言**による外出自粛の要請、施設の使用制限、催物の開催制限や停止など

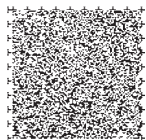
国としても平時の備えを拡充させていきます

体制整備

- 都道府県と医療機関の間で医療措置協定を締結することにより、感染症医療を提供できる体制(入院、発熱外来等)を整備します。
- 発生直後から迅速に検査が開始できるよう平時から機器や資材を確保し、検査体制を整備します。
- 新型インフルエンザなどの重点感染症を対象としたワクチンや治療薬の研究開発を平時から推進し、研究開発の基盤を強化します。

備蓄

- 医療機関を始めとした必要な機関に医薬品、医療機器、個人防護具等の感染症対策物資等が十分に行き渡る仕組みを形成します。



音声コード



内閣感染症危機管理統括庁



厚生労働省